

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[POST](#)

[POST エラー メッセージ](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントは Cisco Media Convergence Server (MCS) -78xx サーバのブートアップに関する問題の根本原因を特定することを目的としています。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Cisco MCS-78xx サーバの管理

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- Cisco MCS-78xx シリーズ サーバ
- Cisco MCS-78xx Operating System (OS) V2000.x 以降

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

POST

Power-On Self Test (POST; 電源投入時セルフテスト) は、システムの電源を投入したときに自動的に実行される一連の診断テスト (BIOS に含まれる小さなプログラム) です。このドキュメントで説明する POST エラーの大半は一般的なエラーですが、Compaq ハードウェアに固有の

エラーも含まれます。

POST ではコンピュータ システムが正しく動作することを確認するために、次のアセンブリがチェックされます。

- システム ROM
- キーボード
- 電源
- システム ボード
- メモリ
- メモリ拡張ボード
- アクセス ポイント グループ
- フロッピー ディスク ドライブ
- ハード ドライブ
- プロセッサ電源モジュール
- ファン

POST エラー メッセージ

POST の結果、システムにエラーが見つかった場合、音声や目視のメッセージによりエラー状態が報告されます。POST の実行中またはシステムのリセット後にエラー コードが画面に表示された場合は、このドキュメントの「[POST エラー コード](#)」の表の指示に従ってください。

注ここに記載されている処置の多くでは、Diagnostics Utility または Compaq System Configuration Utility を実行する必要があります。

これらのユーティリティは次の手順に従って Compaq/HP の Web サイトからダウンロードできます。

1. 'http://welcome.hp.com/country/us/en/support.html?pageDisplay=support' に移動します。その後、
http://h20000.www2.hp.com/bizsupport/TechSupport/SoftwareDescription.jsp?lang=en&cc=us&swItem=MTX-UNITY-I13227&jumpid=reg_R1002_USEN に転送されます 。
HP/Compaq 検索ウィンドウが表示されます。
2. サーバのモデルと OS を正しく入力して、Locate Software をクリックします。指定したモデル用のソフトウェア/ドライバ ページが表示されます。
3. [Utilities] をクリックします。
4. このページから Diagnostics Utility と System Configuration Utility をダウンロードします。
注HP MCS 78XX サーバの前面と背面にある青色の LED は、ユニット識別灯 (UID) と呼ばれます。UID はすべての DL サーバを対象とした機能であり、これによってユーザは、ラック内で各自が操作しているサーバを確認できます。UDI は、CIM コンソールから点灯するか、またはサーバの前面または背面にある UID ボタンを押して点灯することができます。この LED をオンにすると、ユニットを特定できるように青色で点灯します。

「推奨処置」の列には、問題を解決するための手順が記載されています。各手順が完了するたびに Diagnostics プログラムを実行してエラー状態が解消されたかどうかを確認してください。エラー コードが再び表示される場合は、その次の手順を実施した後、再び Diagnostics を実行してください。Diagnostics プログラムでエラー状態が検出されなくなるまでこの手順に従ってください。

エラーコード	考えられる原因	推奨処置
なし	サーバのクラッシュにつながる致命的なシステムエラーがログに記録された。	Diagnostics を実行する。指示に従って障害のあるアセンブリを交換する。
長いビープ音1回、短いビープ音1回	プロセッサが現在のシステム ROM でサポートされていない。	サポートされているプロセッサについてはマニュアルを参照してください。サポートされている場合は、プロセッサを取り外して、システムを最新の ROM にアップデートしてください。
長いビープ音1回、短いビープ音1回	ROM が工場ですべて適切にプログラムされた。	物理 ROM パーツを交換する。
長いビープ音	システム ROM のチェックサム。	Diagnostics を実行する。指示に従って障害のあるアセンブリを交換する。

1回、短いビープ音1回		
なし	オプション ROM のチェックサム。	Diagnostics を実行する。指示に従って障害のあるアセンブリを交換する。
なし	DMA、タイマー、またはその他のシステムボードに障害がある。	システムボードを交換する。Compaq System Configuration Utility を実行する。
なし	システムボードの障害。	Diagnostics を実行する。指示に従って障害のあるアセンブリを交換する。
短いビープ音2回	設定に誤りがある。	System Configuration Utility を実行して問題を修正する。
短いビープ音2回	設定メモリの日時が正しくない。	System Configuration Utility を実行して問題を修正する。
なし	不揮発性設定が破損しているか、ジャンパが取り付けられている。	System Configuration Utility を実行して問題を修正する。
なし	システム設定が不完全。	System Configuration Utility を実行して問題を修正する。
なし	プロセッサの種類またはステップが設定メモリと一致しない。	System Configuration Utility を実行して問題を修正する。
な	N/A	N/A

し		
なし	RAM の障害。	Diagnostics を実行する。指示に従って障害のあるアセンブリを交換する。
なし	RAM の障害。	Diagnostics を実行する。指示に従って障害のあるアセンブリを交換する。
なし	メモリ モジュールの取り付けが正しくない。	メモリ モジュールの設置を確認する。
長いビープ音 1 回、短いビープ音 1 回	メモリの速度が遅すぎる。○ xx00 = 拡張ボード、○ 00yy = システム ボード。	メモリ モジュールの速度は 60 ns である必要がある。取り付けられているメモリ モジュールの速度を確認して、60 ns より遅い場合は交換する。
長いビープ音 1 回、短いビープ音 1 回	メモリのサイズを設定できない。	DIMM Installation をチェックし、エラーが解消されない場合は Compaq サービス プロバイダーに連絡する。
なし	インストールまたはアップグレード時にスイッチが正しく設定されなかった。	スイッチの設定を確認する。
短	スロット x のプ	Diagnostics を実行して、障害

い び ー プ 音 1 回	ロセッサに障害がある。	のあるプロセッサを交換する。
なし	PowerSafe Module (DC-DC コンバータ) に障害がある。	Diagnostics を実行する。指示に従って障害のあるアセンブリを交換する。
なし	PPM (Processor Power Module) (DC-DC コンバータ) の冗長性が失われた。	Diagnostics を実行する。指示に従って障害のあるアセンブリを交換する。
なし	PPM の冗長性が失われた。	PPM を交換して冗長性を回復する。
なし	表示された PPM (DC-DC コンバータ) で冗長性が失われている。	指示に従って障害のあるアセンブリを交換する。
なし	キャッシュ アクセラレータがインストールされていないか、不適切にインストールされている。	キャッシュ アクセラレータのインストールを確認する。
なし	致命的なチップセットの障害。	Compaq サービス プロバイダーに連絡する。
なし	致命的なチップセットの障害。	Compaq サービス プロバイダーに連絡する。
なし	スロット x のキャッシュ アクセラレータが正しくインストールされていないか、欠陥がある。	キャッシュ アクセラレータのインストールを確認して、正しくインストールされている場合は交換する。
なし	指定されたバスの PPM に障害がある。	Diagnostics を実行する。指示に従って障害のあるアセンブリを交換する。
なし	キーボードの障害。	コンピュータの電源を切り、キーボードを取りはずす。
なし	キーボードの障害。	キーボードを交換する。

なし	キーボードの障害。(zzはキーボードスキャンコード。)	1. キーが押されたままになっている。キーを解放する。2. キーボードを交換する。
なし	システムボード、キーボード、またはマウスコントローラの障害。	1. Diagnostics を実行する。2. 指示に従って障害のあるアセンブリを交換する。
なし	キーボード、キーボードケーブル、またはシステムボードの障害。	1. キーボードが接続されていることを確認する。2. Diagnostics を実行して、どのアセンブリにエラーがあるかを確認する。3. 表示されたパーツを交換する。
短いビープ音2回	外部ポートと内部ポートの両方がパラレルポートXに割り当てられている。	System Configuration Utility を実行して問題を修正する。
なし	フロッピーディスクコントローラ回路の障害。	1. フロッピーディスクドライブのケーブルが接続されていることを確認する。2. フロッピーディスクドライブまたはケーブル(または両方)を交換する。3. システムボードを交換する。
短いビープ音2回	ドライブの種類が一致しない。	System Configuration Utility を実行してフロッピーディスクの種類を正しく設定する。
短いビープ音2回	外部シリアルポートと内部シリアルポートの両方がCOM1に割り当てられている。	System Configuration Utility を実行して問題を修正する。
短いビープ音	外部シリアルポートと内部シリアルポートの両方がCOM2、	System Configuration Utility を実行して問題を修正する。



ブ音 2回	COM3、または COM4 に割り当 てられている。	
短い ビー プ音 2回	システムの周囲 温度が高すぎる 。	システム環境のファンを確認す る。
短い ビー プ音 2回	必要なファンが 取り付けられて いないか、回転 していない。	ファンを確認する。
短い ビー プ音 2回	I/O ファンに障害 がある。	障害のあるファンを交換する。
短い ビー プ音 2回	CPU ファンに障 害がある。	障害のあるファンを交換する。
短い ビー プ音 2回	プライマリ電源 モジュールに障 害がある。	できるだけ速やかに電源モジュ ールを交換する
なし	リアルタイムク ロックシステム のバッテリー残量 が少ない。	Diagnostics を実行する。指示 に従って障害のあるアセンブリ を交換する。
なし	電源モジュール に障害がある。	指定された電源モジュールを交 換または確認する。

短いビープ音2回	ファンコントローラの障害。	障害のあるコントローラアセンブリを確認して交換する。
短いビープ音2回	I/O ファンコントローラに障害がある。	障害のあるコントローラアセンブリを確認して交換する。
短いビープ音2回	CPU ファンコントローラの障害。	欠落している（または障害のある）コントローラアセンブリを確認して交換する。
なし	PCI ホットプラグインケーブルが存在しないか、障害がある。	欠落している（または障害のある）コントローラアセンブリを確認して交換する。
なし	SCSI バスの障害。	1. Diagnostics を実行する。 2. 指示に従って障害のあるアセンブリを交換する。
なし	SCSI バスの配線が正しくない。	マニュアルを参照して SCSI バスの正しい配線を確認する。
なし	アレイインエーブラボードが取り付けられていないことをシステムが検出した。	アレイインエーブラボードを取り付ける。
なし	配線が正しくない。	内蔵 SCSI コントローラに SCSI ターミネータが接続されていることを確認する。
なし	表示されたドライブで SMART 予測障害が報告されたため、将来に障害が発生する可能性がある。	1. そのドライブが耐障害性構成になっていない場合は、すべてのデータをバックアップしてドライブを交換した後、すべてのデータを復元する。そのドライブが耐障害性構成になっている場合は、アレイに含まれる他のすべてのドライブがオンラインになっている場合にのみ、そ

		のドライブを交換する。2. F1 キーを押して復帰する。
なし	モニタとパフォーマンスのしきい値を超えた状態。	妥当と判断される場合はドライブを交換する。故障していない場合でも、Compaq ではドライブ交換することを推奨。
なし	物理ドライブの位置が変わったため論理ドライブ設定が自動的に更新された。	F1 キーを押して復帰する。
なし	アレイアクセラレータ (またはコントローラ) がメモリ サイズの異なるものと交換されたため、アレイアクセラレータ設定が自動的に更新された。	F1 キーを押して復帰する。
なし	新しい論理ドライブを追加するためにパワードライブ設定情報を更新するときに、最大数を超えるドライブをコントローラが検出した。サポートされる論理デバイスの最大数は 32 です。設定に論理ドライブを追加することはできません。	F1 キーを押して復帰する。
なし	正常な動作。	このメッセージは RAID 4 または RAID 5 論理ドライブの初期設定を行った後の正常なメッセージ。ARM (コントローラのバックグラウンドで実行される自動処理) によってパリティデータが初期化されると、この POST メッセージが画面から消え、コントローラのパフォーマンスが改善される。
なし	ハードディスクドライブのエラー。	System Configuration Utility を実行して問題を修正する。

なし	ハードディスクドライブのエラー。	System Configuration Utility を実行して問題を修正する。
なし	ハードディスクドライブのエラー。	System Configuration Utility を実行して問題を修正する。

[関連情報](#)

- [Compaq/HP Software and Driver Server](#) 
- [音声に関する技術サポート](#)
- [音声と IP 通信製品サポート](#)
- [Cisco IP Telephony のトラブルシューティング](#) 
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)